

「RPAは意味がない」理由とは

使いこなせない理由は5つ

現場が使えるRPAを選択

主催：パナソニック インフォメーションシステムズ



パナソニックグループでの挑戦を通じ、B2B市場へ価値を提供



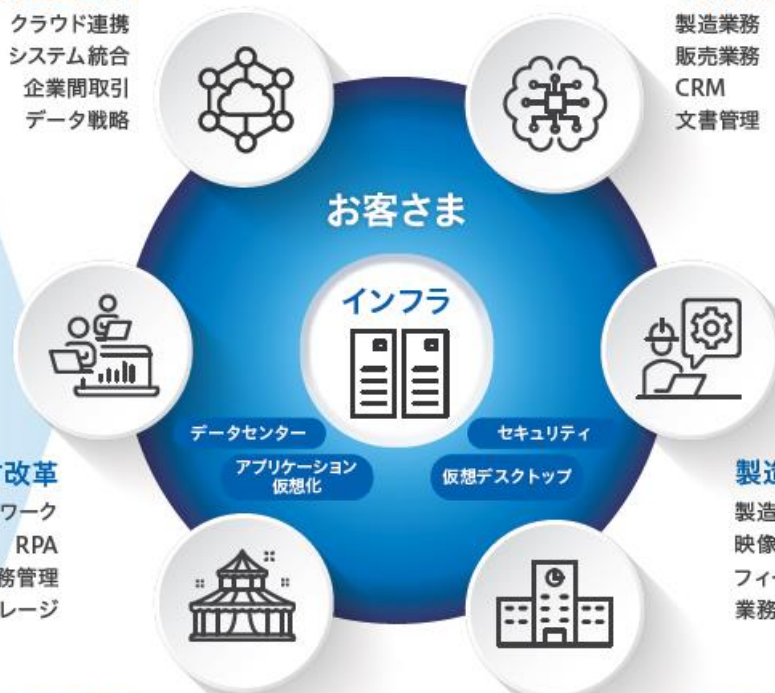
パナソニックグループのIT戦略をグローバルで支援

パナソニックグループのグローバルにおけるビジネスと経営をITで支え、Panasonic Transformation (PX)を推進しています。

データ統合・活用
クラウド連携
システム統合
企業間取引
データ戦略

基幹業務
製造業務
販売業務
CRM
文書管理

働き方改革
テレワーク
RPA
勤務管理
クラウドストレージ



製造現場支援
製造IoT
映像監視
フィールド業務支援
業務モバイルアプリ

施設空間
チケットイング
POS
会員管理
データ分析

文教・自治体
PC教室管理
BYOD
教員用端末
教務支援

RPAって意味ない？

RPA 意味ない

月間検索数：960

RPA 導入

月間検索数：640

※RPA（Robotic Process Automationの略）

※ミエルカにて 2024年8月度当社調べ

Panasonic

RPAって意味ない？

RPA 導入しても意味がなかった

RPA 導入しても使いこなせなかった

理由となった「5つの事」

何となく導入してみたけど...

理由と対策①

導入効果を実感できなかった
期待していた成果が現れなかった



導入目標を決め社内に周知する



- ・自社の課題を特定
- ・定期的に効果検証を行う

普段の業務がRPAに向いていない



RPAに向いている業務を理解する



- 作業手順が明確に決まっている
ルーティンワーク
- 大量のデータ処理

担当者など運用体制が整っていない



運用に向けて社内体制の構築を行う



- 社内体制と責任範囲を明確にする
- 部門や部署の垣根を越えて編成

現場への定着ができなかった



現場担当者を変えて導入検討を進める



- 上層部と現場が定期的に話し合える環境を用意
- 無料トライアルの活用

トライアル中の活用が難しい
操作が難しすぎて、先に進めない



トライアルから伴走してくれる



トライアル中でも手厚くサポートして
もらえた場合、導入までスムーズに
移行できる

- 1.導入目標（目的）を決め社内に周知する**
- 2.RPAができる業務を理解する**
- 3.運用に向けて社内体制の構築を行う**
- 4.現場担当者を変えて導入検討を進める**
- 5. サポートによる導入支援を受ける**

現場担当者が使えるRPAとは

ロボオペレーターのご紹介

～初心者でも挫折しないRPA～

使いやすさ・導入のしやすさにこだわった純国産のRPAです

プログラミング知識不要で業務担当者自らがスムーズに導入でき、
シンプルな操作で業務を自動化できます

デモ

ロボオペレータのデモをご覧ください

デモ内容

Excelを操作するロボットの作成



RPA導入には**意味がある**

意味があるものにするには

- **目標・ゴールを決める**
- **導入が簡単、メンテナンスが容易**
- **誰もが使いたくなるシステム**

であることが大切



RPA導入について

お気軽にご相談ください



RPAやロボオペレータについてもっと詳しく知りたい方へ

お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ



ハンズオンセミナー

